

通信総科

第2号

作成者：岡田早彩 野見山大地
京都大学に行ってきました！
BrentWood×小野高
体育大会 in 2013

京都大学に行ってきました！

京都大学見学の その全貌の

その全貌の

画像を提供して下さった方々、
本当にありがとうございました！

今回は実際に授業を受けました。1年生の見学と違い、
プラナリアから見る
幹細胞の仕組み
まずは生物の授業。何度でも再生する細胞とは
最近話題のiPS細胞にも繋がるお話でした。
温室効果ガスを
化学的視点で見ると
Gauss View
パソコンを使って実際にシミュレーションを行いました。二酸化炭素分子の振動は印象的でした。



Gauss View

九月一九日

京都大学

バスに揺られて京都大学に降り立った小野高校2年G組彼ら待っていたのは京都大学が誇る教授たちの講義だった

プラナリア
可愛い!!!!

なんだこれ
おもしろい!!!!

プラナリア
すげえ!!!!

仲間と考え、議論を深める
姿も多く見られた

京都大学で
一回り成長した
G組メンバーに
乞うご期待!!!

Brent Wood × 小野高

オーストラリアとの輪、再び

4年ぶりの来校

姉妹校であるブレント・ウッド校の生徒が、9月に小野高校にやってきました。小野高校とブレント・ウッド校は、毎年お互いの学校の生徒を交換留学生として迎え入れ、国際交流を行っています。オーストラリアからの訪問は実に4年ぶり、東日本大震災後、初になります。十七名の生徒が来校し、日本での生活をホストファミリーとともに過ごしました。

我々が2年G組の河島君も、留学生を受け入れたその一人。留学生の名前はラム・ボンド君 (Ram Bond) すぐにクラスともなじみ、さらになんと中国語も話せるため、朝のホームルームではG組担任と中国語で会話を楽しんで



ブレント・ウッド校から来た交換留学生と我が高校のESS部(English Speaking Society)

日本での生活

地理上ではオーストラリアから見て遙か北に位置する日本。日本とオーストラリアでの生活、文化の違いとはどんなものなのでしょうか。

登校早すぎ！？ 下校遅すぎ！？

小野高校では早い生徒で午前6時半に登校、遅い生徒で午後6時半前。ほぼ半日学校にいることとなります。オーストラリアの生徒から見るとこれは驚愕の事実だったようです。オーストラリアでは午前8時〜9時くらいに登校、すぐに授業は終わって、放課後はさっさと帰ってしまう先生も。授業中に先生からお菓子が配られることもある



日本の伝統の一つである、「折り紙」に挑戦 (写真では鶴を折っています)

日本の伝統的な文化、「折り紙」に挑戦しました。ニンジャやサムライ、カブキなど日本の文化は海外から絶大な人気を博していますが、折り紙もその例外ではありません。ブレント・ウッドの皆さんも楽しんで

Bondの思い出話

「ボクの気持ちを伝えるのに、紙なんてじゃない。」 G組との最後のホームルームのとき、ボンド君は別れの挨拶のために書いた紙をびりびりと破りながら言いました。そして最後には、黒板に、「謝謝」中国語で「ありがとう」を意味する言葉でその別れの挨拶を締めくくりました。ボンド君はすっかりクラスの一人でした。「クラス替えがないから、ボンドが来てとても楽しかった！英語にちょっと興味持てたわ(笑)」ボンド君がオーストラリアに帰った今、



お茶の作法を勉強中のボンド

「本当にむっちゃいい子で！温泉行ったり渦潮見に行ったり、お寿司も食べに行きましたね！」 「めっちゃ」「やばい」「とんだけ」「サイコー」とか教えました。最後のお別れの時は思わず涙出しました。大学生になったらオーストラリアに行く！ 離れ離れになって

体育大会

志士奮迅

in

ただいまより

九月一日水曜日快晴
澄み渡る青空の下、
第六六回小野高等学校
体育大会が開催された

第六六回体育大会
を開催

二年G組は
黒板も気合十分



体育委員長を先頭に
全校生の行進で
体育大会は始まった



小野高等学校といえは
勉強勉強勉強!!!
というイメージが強い
だから、体育大会とか……
とお思いではないだろうか
しかしその考えは間違いだ
文武両道を掲げる我が校の
体育大会は、普通の学校生活
で見せるのとは違う一面が
見られるほど白熱した
戦いなのである

走って

走って

走りまくる!!!



©小野高校 67 回生 2-G

大会後の小さな救い

体育大会後、各クラスになんとアクエリ
アスが配られました！ 今年もPTAの
方々が水分補給のために用意してくださ
りたか。見事に凍りついていたのでし
たが、生徒たちはどうにか溶かしてその
乾いた体を潤したそうです。

生徒会長に聞く！

我が校を統べる生徒会長。体育大会では開会
式で校旗を掲げる役割を果たします。校旗を掲
げながら、彼はどんなことを想ったのでしょ
うか？



体育大会テーマ、生徒だけで作

「百一十周年の重みを感じましたね。あ
あ、これが小野高校の歴史やねんなあ、って。
校旗を持ったとき、あまりの重さにふらつきま
したよ。」生徒会長の田村君(2年G組)はその
答えます。「ただ筋肉がないってのもあると思
いますよ(笑)友達に『腕細すぎやろ!』と
言われたんで… もっと体力と筋肉つけた
いですね(笑)」

生徒会は各部と連携しながら体育大会など
の行事を一から運営します。次は文化部中間発
表会。生徒役員だけではなく、生徒全員で創り
上げていく行事を目指すのが、生徒会のモット
ー。生徒全員が完全燃焼できるように、まず生
徒会長自身がその基礎体力を養うべきかもし

